

6年生 いがまち三校交流会(11/18)

6年生の三校交流会が、柘植小学校を会場に行われました。

はじめに、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすための活動をされている二人の先輩から、話を聞かせてもらいました。お二人の話に共通していたことは、お二人とも、多くの人に温かく支えられてきたことを実感されているということ、そして、今、青年になって、自分がしてもらったように、誰もが安心して、ありのままの自分でいられる、そんな居場所をつくりたいし、自分自身が、少しでも「誰かにとって安心できる存在」になればという思いから、差別をなくすための活動をされているということでした。最後にお二人から、「学ぶことで、自分に自信をもち、自分のことを好きになってほしい」「信頼できるなかまを一人でもつくってほしい」といったメッセージをいただきました。

その後、3校の子どもたちで編成した7つの小グループに分かれて、人権・部落問題学習を通して、学んだことや取り組んでいること、また、悩んでいることなどを出し合うことで、同じいがまちに住む6年生のみんなが、差別をなくしていくなかまであることを確かめ合う機会を持ちました。

今回の取組は、中学校での「二校交流会」へと続いていきます。これからも、「反差別のなかま」「自分の人権も、相手の人権も大切にすなかま」としてつながっていくことを期待しています。

5年生 いがまち三校交流会(11/21)

5年生の三校交流会は、壬生野小学校を会場に行われました。三校交流会では、会場校の子どもたちが、司会等運営を担当します。今回は、本校の5年生の子どもたちが行いました。

はじめに、6年生同様、3校の子どもたちで編成した7つの小グループに分かれて、人権・部落問題学習を通して学んだことや取り組んでいることを交流しました。4年生までの交流会では、学校ごとの取組の発表であったため、今回が、初めて小グループで思いを交流し合う機会でした。しかし、みんな「伝えたい」という思いを強くもっていて、交流では、友だちの発表と重なることを続けて発表したり、友だちの思いに対して、自分の思いや自分たちで取り組んでいることを返したりしていく姿が見られ、どのグループも意見が途切れることなく続いていました。

その後、同じグループの子どもたちで、8箇所のチェックポイントで出題されるクイズを解いたりしながら、みぶのまちをめぐりました。この時にも、本校の5年生の子どもたちが、みんなの答えを聞きながら、「じゃあ、答えはこれでいい？」などとグループの子に確かめながらリードしている姿が見られました。

最後の全体での感想交流でも、壬生野小の子どもたちが進んで発表したことで、他の学校の子どもたちも続いて発表し、感想が途切れることがありませんでした。



伊賀市文化都市協会主催「アウトリーチ事業」(11/20)

11月20日(水)に伊賀市文化都市協会主催の「アウトリーチ事業」を行いました。「学校アウトリーチ事業」は、伊賀市内の小中学校の子どもたちが、文化・芸術に親しめるために行われています。

今回は、大阪交響楽団のトロンボーン奏者の矢巻正輝さんとピアノ奏者の田中咲絵さんに演奏をしていただきました。

演奏が始まると、「この曲、知ってる。」「聴いたことある。」「レストランで流れてそうや。」と手拍子をしたり、体を揺らしたりしながら聴き入っていました。また、トロンボーンは、唇をぶるぶる震わせて音が出ることを知り、「え！おもしろい！」と驚いていました。

体験コーナーでは、「ホース・じょうご・ペットボトルフォルダーのキャップ」で作られたラップを代表の児童がピアノ演奏「♪線路はつづくよどこまでも」に合わせて「♪ポッポー」と演奏すると、歓声が上がりました。また、指揮の仕方や役割も教わり、指揮者体験もしました。カタカナの「し」の文字を描くように指揮をすること、指揮者は、演奏する人に言葉で伝えるのではなく、指揮者の動きの大きさや速さに合わせて、演奏する人が音の大小や速さを調節したり、はげしさ・やさしさ等の表現をつけたりすることを学びました。

さらに、楽器は、演奏する人によって音色がちがうこと、オーケストラの演奏ではそれぞれの音色が合わさって、深みのある音や鮮やかな音になるので、「一人ひとりの音色がちがうことそれが素敵な演奏になるんだよ。」という話を聞かせていただき、子どもたちは、今後の音楽の授業での合奏への意欲が高まったようです。

最後に、ピアノとトロンボーンの演奏に合わせて校歌を歌いました。子どもたちが、のびのびと気持ちよく歌っている姿や歌声をほめていただきました。

テレビでも動画でもなく、目の前で奏でる楽器の音色を全身で感じ取ることができ、楽しいひとときとなりました。

伊賀市PTA連合会スポレク親睦大会(11/17)

大山田B&G海洋センターの体育館で、伊P連のスポレク親睦大会が開催されました。今年も、誰もが楽しめる「ポッチャ」を通して、親睦を深めました。「あそこを狙って投げたらいいよ。」などみんなで作戦を伝え合いながら、頑張っていたいただいたおかげで、5位リーグで準優勝を獲得することができました。

選手のみなさん、また応援に駆けつけていただいたみなさん、ありがとうございました。

